

たなか まきこ  
田中 真希子さん

音更電設株式会社・株式会社ホームライフシステム十勝 / 総務部 総務課長

1979年生まれ。帯広市出身。短大を卒業後、本州の企業に就職した後Uターン。2012年に音更電設の子会社である株式会社ホームライフシステム十勝（警備業）に入社し、労働環境の整備等を実施。2016年、音更電設の総務課長の任を受ける。家族は、夫、長男、次男。



## すべてが、可能性ある未来につながっている

### きっかけ

25歳の時に創業者である父が病に倒れ、余命わずかな期間を家族と過ごすため、当時勤めていた大阪府の薬品卸会社の営業事務を退職し、自宅で父を看取りました。父の逝去後は独学でウェブデザインを習得しウェブ関連の仕事をしていましたが、音更電設の総務経理の後継のため、2012年にまずは音更電設の子会社である株式会社ホームライフシステム十勝（警備業）に入社し、労働環境の整備等を行いました。その4年後の2016年、音更電設の総務課長の任を受け現在に至ります。2014年に長男、2018年に次男を出産し、2回の育児休業を経て、復職しています。

### 苦労

父が創業したとはいえ、入社当時はわからないことばかりで、とにかく会社のことを理解しようと必死でした。売上分析ができていなかったのが課題と感じ、売上工程管理システムを企画導入したり、各種規定の整備をしたりなど、無かったものを作る、今あるものを見直す、ということを行っています。従業員ひとりひとりが満足できる体制を公平に考え整えていくのは、とても難しく奥深いものと感じています。また入社してから2人の子供が生まれましたが、仕事と家庭での気持ちの切り替えをし、仕事にも子どもの心にもなるべく負担にならないよう努めています。

### 満足度

ホームライフシステム十勝に入社した当初、警備員のみならずから聞こえてきたことは「どうせ俺らは警備員」というようなネガティブな発言でした。職種に上下はありません。警備員という仕事がどれだけ社会の役にたっていて価値がある仕事なのかということと、ずっと伝えてきました。また労働環境を整え、働きやすい環境づくりをしたことで、みんなが堂々と仕事をし、自信をつけてきていると実感できていることに、とても満足しています。音更電設でも同じように、電気工事の社会的な存在価値を伝え続け、みんなの自信に繋げていきたいと思っています。

### これから

従業員に「この会社で働けることが幸せだ」と少しでも感じてもらえるよう、お客様には「この会社に任せておけば安心だ」と信頼を寄せていただけるよう、また所在地の音更町南鈴蘭地区のみなさんには「近くにこの会社があってよかった」と思ってもらえるような社会貢献を。この3つを常に考え行動していきたいです。創業から40年以上が経過しましたが、この先も長く親しまれ愛される会社となれるよう、組織の一員として尽力します。子育てをしながら働いていられるのは、協力してもらっている周囲のおかげです。みんなに恩返しをしていきたいですね。

子育てでキャリア形成ができないと決めつけず、どうしたら出来るかと前向きに考えることが大切。可能性を広げていくためには、子育てをしながらでも働き続けていることが重要と感じます。子育てが一段落した後も自分自身が社会で羽ばたけるよう、今を存分に楽しみましょう。